

認定介護福祉士の養成・技能認定等に関する研究実施計画
(平成24年度老人保健健康増進等事業)

社団法人日本介護福祉士会

1. 目的

23年度の研究でまとめた認定介護福祉士の基本的なスキームを踏まえ、24年度から25年度にかけて、モデル研修を実施し、カリキュラムの妥当性などについての評価・検証を行うとともに、研修の効果測定を行う。また、技能認定の方法、研修の基準等を検討するなど、制度運用へ向けた研究を行う。

なお、25年度には、認定介護福祉士制度が介護職員のキャリアパスとして活用されるための普及方策について検討するとともに、将来的に介護報酬上の評価への反映に資するよう、受講者個人の能力の向上等の変化や、受講者が勤務する事業所のサービス改善効果等を明らかにする。

2. 研究内容

- ①23年度にまとめられた研修カリキュラムの骨格を基にした認定介護福祉士養成モデル研修の実施。
- ②モデル研修の効果測定方法の検討及び実施。
- ③25年度のモデル研修の在り方に関する検討。
- ④制度運用に向けた研究。

3. 実施体制

①検討会

- 研究事業の継続性を保つため検討会は23年度の検討体制を引き継ぐものとする。
- モデル研修実施のための基本的な枠組みを検討する。
- モデル研修の効果測定の基本的な枠組みを検討する。
- モデル研修内容のモニタリング及び全体評価を行う。

②作業部会

- 作業部会座長は検討会構成員とする。
- 作業部会構成員は23年度養成体系部会を引き継ぐとともに新規メンバーを加える。

○モデル研修実施に向け、カリキュラム・シラバス等について具体的な検討を行う。

○必要に応じて研修企画実施グループ、効果測定グループなどに作業を分割しつつ、作業部会全体としては、研修と効果測定の内容を一体的に検討する。

○研修の実施、教材・テストの開発等のために、必要に応じて作業部会構成員を増員する。

4. スケジュール（資料2別紙参照）

- ①モデル研修カリキュラムの精査（24年8月～）
- ②モデル研修実施要綱の検討（24年8月）
- ③モデル研修の効果測定等に関する検討（24年8月～24年12月）
- ④モデル研修の広報活動、各団体からの受講者の推薦の受付（24年8月～9月）
- ⑤モデル研修の効果測定のためのデータ収集（24年9月～）
- ⑥モデル研修の実施（24年10月～25年3月前半）
- ⑦次年度モデル研修のあり方の検討（24年12月～25年3月）

5. モデル研修について

資料3参照

6. モデル研修の効果測定について

資料4参照

7. 認定介護福祉士養成モデル研修募集要綱について

資料5参照

8. 検討会及び作業部会の開催予定

資料2別紙参照

9. 平成24年度研究のとりまとめ方針

モデル研修の実施状況と結果については、実施記録としてまとめ公表を行うとともに、認定介護福祉士が制度化された際の研修実施に備え、テキスト等作成に資するよう講義録を作成する。

認定介護福祉士 今後のスケジュールイメージ

資料2別紙

